

平成 2 7 年度第 1 回

# 国民健康保険運営協議会議事録

日 時： 平成 2 7 年 7 月 8 日（水） 午後 3 時  
場 所： 熊本市議会棟 2 階 予算決算委員会室

熊本市国民健康保険運営協議会

## 平成27年度 第1回国民健康保険運営協議会議事録

- 1 開催日時 平成27年7月8日(水) 午後3時00分～
- 2 開催場所 熊本市議会棟2階 予算決算委員会室
- 3 議事
  - 1 平成26年度国民健康保険会計決算状況について
  - 2 その他
    - (1) 熊本市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)について
    - (2) 市政アンケートについて
- 4 出席者  
江藤委員 三島委員 福永委員 松岡委員 吉田委員 福島委員  
園田委員 齋藤(龍)委員 宮本委員 村瀬委員 林委員 岩田委員  
澁江委員 野見山委員 阪田委員 斉藤(和)委員 大島委員 川瀬委員  
計18名
- 5 欠席者 0名
- 6 事務局  
健康福祉子ども局長 健康福祉子ども局総括審議員 国保年金課長  
計3名
- 7 傍聴人 1名
- 8 議事録署名委員  
松岡委員 澁江委員

- ・ 開会
- ・ 市長挨拶
- ・ 会長・副会長選出
- ・ 会長挨拶
- ・ 議事
  - 1 平成26年度国民健康保険会計決算状況について
  - 2 その他
    - (1) 熊本市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）について
    - (2) 市政アンケートについて

【議長】：これからの進行につきまして、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。  
 それではここで、本日の会議の議事録の署名委員を松岡謙二委員と澁江光基委員のお二人にお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

（異議なし）

それでは、お二人にはよろしくお願いいたします。  
 それでは、議事の一つめとなります平成26年度国民健康保険会計決算状況についての審議に入ります。事務局からの説明を求めます。

【事務局説明】：1 平成26年度国民健康保険会計決算状況について

単年度収支：歳入 831.7 億円 - 歳出 837.2 億円 = 収支 5.5 億円（赤字）

累積赤字：14.9 億円（H25 末） 20.4 億円（H26 末）

平成26年度末の累積赤字は12億円と見込んだものの、計画より約8億円増となった。単年度収支は、5年ぶりの赤字決算。

・ 主な項目の前年度比較について

被保険者数は減少しているものの、65才～74才までのいわゆる前期高齢者の方は逆に2,907名（約5%）増。

・ 1人あたりの保険給付費は5.5%増。医療の高度化などにより毎年伸びている傾向にある。

1人あたりの保険料賦課額は、1.2%減。26年度に2割・5割の国の法定軽減が拡大されたことにより、保険料賦課額が下がったものと推測。

・ 保険給付費の推移について

保険給付費は近年伸びが鈍化していたが、平成26年度は前年度比3.1%（+17億円）の増。

- ・ 収納率の推移について  
平成 20 年度に徴収専門の嘱託職員を増員するなど収納体制を強化し、収納率は増加傾向にあり、平成 26 年度の収納率は 87.76%、前年度比 0.47% 増。
- ・ 差押充当額について  
平成 26 年度充当額：8 千万円  
平成 25 年度の約 2 倍、平成 24 年度の約 10 倍。  
この滞納処分強化により収納率が向上したものと考えられる。
- ・ 平成 26 年度決算内訳について  
平成 26 年度の歳入・歳出の詳細を、前年度と比較。

【議長】：ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問はございませんか。

ないようですので、議事の二つめとなります熊本市民健康保険保健事業実施計画、いわゆるデータヘルス計画について事務局からの説明を求めます。

【事務局説明】：2 その他

(1) 熊本市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）について

熊本市の概況

- ・ 被保険者数は減少しているものの、60 歳以上の割合が増加しており、被保険者全体の 44% を占める。

健康・医療情報の分析

- ・ 特定健診受診率は、平成 20 年開始時 15.6%、翌年は 25% と急増したものの、それ以降は伸び悩んでいる。平成 26 年度は 28% で全国・県平均に比べて低い状況。政令市では平均となっている。
- ・ メタボリックシンドローム状況は、予備軍レベルの方が高い傾向にあり、自覚症状も出にくく健康管理の意識を持ちにくい方が多いとも考えられる。
- ・ 健診の有所見状況は、糖尿病や腎臓病につながっている数値が高い。
- ・ 医療の状況は、被保険者数は減少しているものの、総医療費は増加傾向。総医療費のうち、生活習慣病にかかる医療費が 35% を占め、その内訳はがん・慢性腎不全・高血圧の割合が多い。
- ・ 月 30 万を超える高額レセプト件数は 3% 程度だが、総医療費割合からすると 50% にもなる。その内訳は、腎不全（人工透析）や悪性新生物など生活習慣病関連疾患が約 40% を占め、精神疾患も約 20% に上る。

- ・人工透析患者の状況は、政令市と比較すると 1.46 倍と高く、また、透析患者は腎不全と共に、脳血管疾患や虚血性心疾患のいずれかを併せ持っている割合が高い。
- ・疾患別人口 1,000 人あたり新規患者数は減少傾向。
- ・生活習慣病重症化疾患では、高血圧・糖尿病・脂質異常症の基礎疾患を持っている割合が高く、これらの基礎疾患を予防することで重症化疾患の減少につながると考えられる。
- ・介護の状況は、介護認定率・生活習慣病の有病率・1 件あたりの医療費いずれも政令市平均より高い。
- ・死亡統計でも腎不全・心臓病・糖尿病の死因が政令市平均を上回っている。
- ・平均寿命と健康寿命の差は、男性 15 年、女性 20 年と乖離しており、政令市平均と比べると半年以上の差。この差が拡大するほど、医療費や介護給付費を多く消費する期間が増大することになるため、健康寿命を延伸させるような対策が必要。

#### 課題

- ・生活習慣病の重症化
- ・医療費の伸び

#### 目標

- ・長期目標：健康格差の縮小と医療費の伸びの抑制
- ・中期目標：医療費が高額となる疾患、介護認定者の有病状況の多い疾患〔脳血管疾患・虚血性心疾患・慢性腎不全〕の減少。ジェネリック医薬品の普及、重複・頻回受診の減少
- ・短期目標：脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎臓病における共通のリスクとなる高血圧症、糖尿病、脂質異常症の減少

#### 対策

- ・特定健診の受診率の向上・特定保健指導の利用率向上
- ・生活習慣病の重症化予防対策、ジェネリック医薬品の普及
- ・重複・頻回受診の減少への取組み

#### 本計画の全体像

- ・課題解決のため、数値目標を設定し、関係機関・市役所関係機関等と協力し、保健事業を推進し評価、さらに計画を見直しながら平成 29 年度計画の改訂を行っていく。

特定健診の受診率向上や医療費適正化について、「まちなか健診」や集団健診等を協会けんぽと共同で行っており、昨年は市電広告や新聞広告、今年も、共同で啓発ポスターの作成などにも取り組んでいる。今後

も、受診しやすい体制づくりについて協議しながら取り組んで行きたい。

【議長】：事務局の説明が終わりました。

ただいまの説明につきまして、ご質問はございませんか。

【福永委員】：資料の12ページ、5対策・評価ですが、評価指標の「健診受診率」「保健指導利用率」の目標値が高く感じますが、どれぐらいの時期に設定されてこのような数値になったのですか。

設定の根拠と対策を聞かせていただきたい。

【事務局】：国の設定した数値目標となっております。

【福永委員】：国の指導の下の数値ということですね。わかりました。

【議長】：他にご質問はございませんか。

【斉藤（和）委員】：熊本市と協会けんぽは健康づくりに対していろいろな取り組みをしております。各保険者が作成している保健事業実施計画を分析しますと、現状・目指すところは極めて似ており、そういう意味でも今後、さらに熊本市と協会けんぽは連携を組んでいかなければならないと思っております。オール熊本でどのような健康づくりをやっていくかが非常に大事です。市町村間の連携、保険者間の連携が非常に大事だと思いますので、共通することは経費を抑えながら一緒に取組んでいきたいと思っております。よろしく申し上げます。

【議長】：他にございませんか。

それでは、次に市政アンケートについて事務局からの説明を求めます。

【事務局説明】：(2) 市政アンケート調査について

平成27年度市政アンケート調査は、18歳から79歳までの無作為に抽出した5,000人に対して市政についてのアンケート調査を行うもので、全部で4項目あり、その中の1項目として国民健康保険についてアンケートを実施。

- ・問1 加入している医療保険について
- ・問2 保険料の負担感
- ・問3～5 健康について
- ・問6 医療費削減について
- ・問7 収納対策について
- ・問8～9 国保の制度や健全化策について
- ・問10 国保の抱える課題について

記述していただく。

7月上旬に発送し、8月末には回答結果集計。

【議長】：事務局の説明が終わりました。

ただいまの説明につきまして、ご質問はございませんか。

ないようですので、以上をもちまして、本日の審議は終了いたします。長時間にわたり、熱心なご討議とご提言をいただき、誠にありがとうございました。

・閉会

平成 27 年 7 月 8 日

熊本市国民健康保険運営協議会

議長

\_\_\_\_\_ (印)

署名委員

\_\_\_\_\_ (印)

署名委員

\_\_\_\_\_ (印)